

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	アナモレリン塩酸塩錠の適正使用調査
意義・目的	がん悪液質は、体重減少及び食欲低下を認め、がん薬物療法への忍容性だけでなく、がん患者さんの生活の質（QOL）を低下させ、予後を悪化させる因子でもあることが示唆されています。 アナモレリン塩酸塩錠は2021年4月に販売され、がん悪液質に対して新規作用機序を要する薬剤として、食欲・体重の増加が期待されています。一方で、投与開始基準の設定や、投与継続の定期的な評価が必要であること、重大な副作用として刺激伝導系抑制、高血糖、肝機能障害が報告されており、適切な薬剤管理が求められています。当院において適正に薬剤が使用されているか調査を行い、今後の業務に役立てていきたいと考えます。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2023年12月11日～2024年12月31日
対象患者	2021年6月1日～2023年8月31日に当院で、アナモレリン塩酸塩錠が処方された患者さん
研究内容	電子カルテより、「利用する情報の項目」を収集します。情報を基に、薬剤の適正使用について評価し、また有害事象の把握を行います。
利用する試料・情報の項目	年齢、性別、体重、癌種、PS* ¹ 、既往歴、治療歴、入院・外来の別、生理検査データ（心電図）、血液検査データ、アナモレリン塩酸塩錠の投与量、投与期間、併用薬等 *1：全身の状態
試料・情報の他機関への提供有無	<input type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 海外） 提供方法： <input checked="" type="checkbox"/> なし

研究組織	<p>研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 横手 克樹</p> <p>共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし</p> <p>試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし</p>
本研究に関する 当院の連絡先	<p>研究責任者： 島根県立中央病院 薬剤局 横手 克樹 電話：0853-22-5111（代表）</p> <p>事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）</p>
個人情報の保護	<p>当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy</p>
結果の公表	<p>研究の結果は、第 17 回日本緩和医療薬学会年会にてポスター発表として公表をする予定です。</p>
備考	